



長崎の
未来を
つくるのは
私たちだ。
We are the future of Nagasaki.



index

- 01 目次・求められる人材像
- 03 福祉保健部門
- 05 水産部門
- 07 農林部門
- 09 土木部門
- 11 勤務先・異動について
- 12 長崎県庁の働き方について

求められる人材像

知事部局

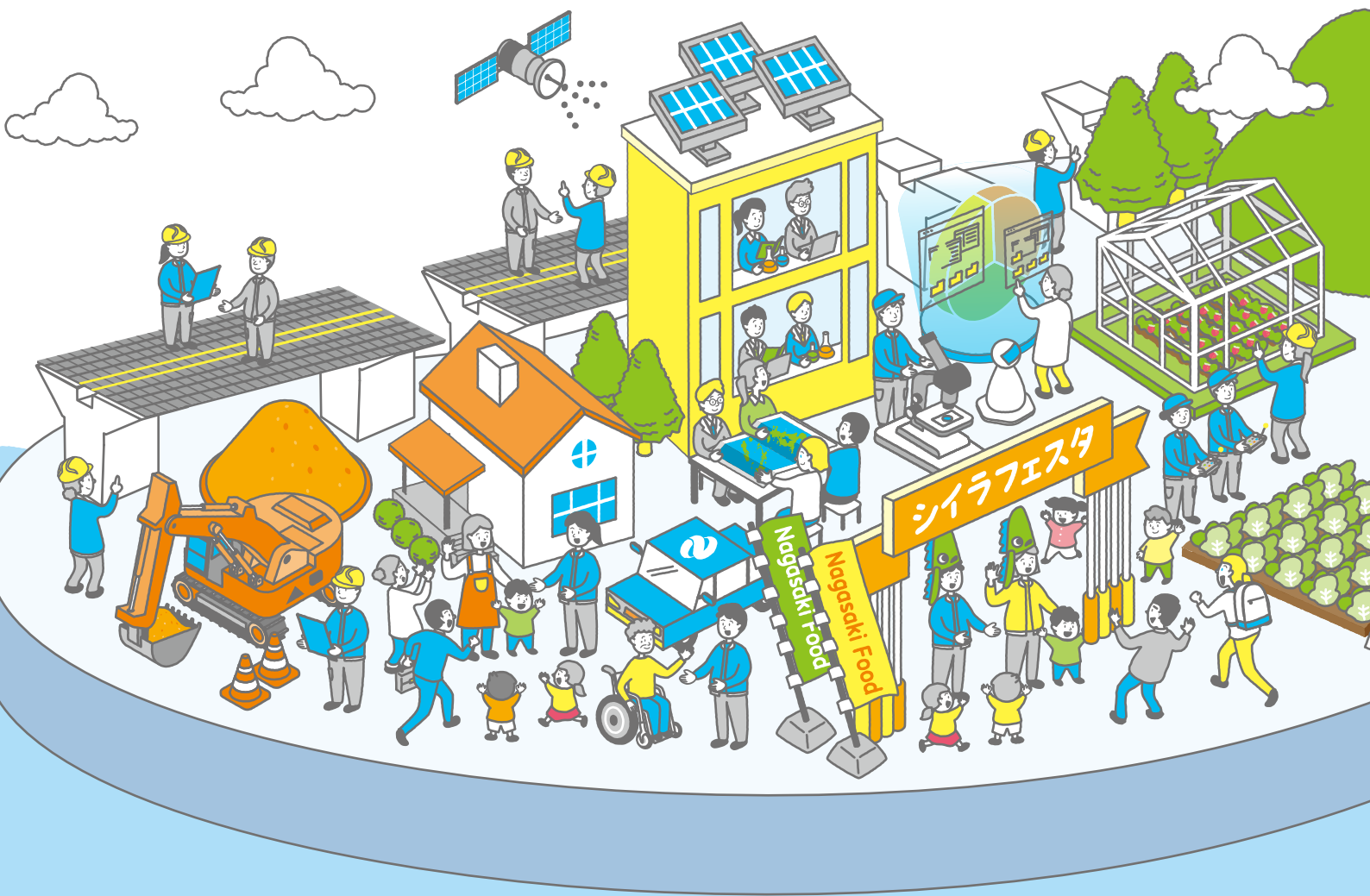
県民と協働して課題解決に当たることが不可欠であるため、コミュニケーション力、新しいことにチャレンジする積極性、何事にもめげないタフさをもった人材を求めています。

教育庁

長崎県教育委員会は、教職員とともに「新しい時代に求められる魅力ある学校づくり」を実践できる人材を求めています。

県警本部

県民の期待と信頼に応えるべく日々業務に取り組んでいます。「長崎の明日を守りたい」。そんなあなたの応募を待っています。





長崎の 未来を つくるのは 私たちだ。

We are the future of Nagasaki.

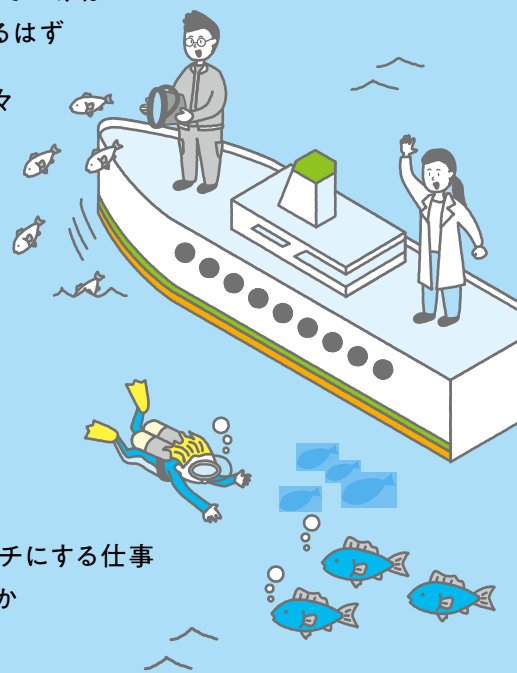
突然、何か大きく変わるわけじゃない
目の前の課題に一つ一つ向き合って解決していけば
きっと、私たちが思い描いている未来になるはず

豊かな自然、歴史、文化、そして温かい人々
長崎が持つポテンシャルを最大限に活かし
みんなが誇れる「未来大国」長崎を
共につくり上げよう

みんなが安心して暮らせるように
知恵を出し、カタチにして、実現していく

動かないと何も変わらない
大好きな長崎を変えていこう
“長崎でよかった”と思ってもらえるように

長崎県職員は「こうなったらいいな」をカタチにする仕事
私たちと一緒に長崎の未来をつくりませんか



福祉 保健部門

【主な配属先】

- 本庁
- 保健所
(西彼、県央、県南、県北、五島、上五島、杵岐、対馬)
- 福祉事務所
(西彼、東彼、北松、上五島)
- こども・女性・障害者支援センター(長崎、佐世保)
- こども医療福祉センター
- 開成学園

福祉保健部門には、様々な職種の職員が勤務しています。

- 医師
- 臨床検査技師
- 言語聴覚士
- 保健師
- 診療放射線技師
- 社会福祉
- 管理栄養士
- 理学療法士
- 看護師
- 薬剤師
- 作業療法士
- 保育士



社会の セーフティネットとしての 保健・医療・介護・福祉

福祉保健部は、医療・介護需要の増加への対応、健康づくり、障害者の自立支援、地域で支え合う福祉の推進、出産や子育てがしやすい環境づくり、子ども・子育て家庭への支援について、市町、企業、NPO法人や県民と協働して総合的・体系的に進め、「県民一人ひとりの尊厳が保たれ、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる持続可能な地域共生社会の実現」を目指しています。



長崎県庁で実施した「ながさき健味ん(けんみん)弁当」キャンペーンPRイベントの様子



福祉施策の推進に向けて業務に取り組む様子



長崎健康革命の取組の一環として誰もが自然に健康になれる食環境づくりを目指し、民間企業や有識者等と連携し、ながさき健味んメニューを活用した啓発を行っています。



【入庁年】令和5年度
県央振興局保健部地域保健課保健福祉班

大塚 静音 [保健師]



現在の仕事の内容

所属部署では、住民のみなさんが安心・安全に生活できる地域を目指し、地域住民の健康づくりに係る業務を行っています。その中で私は、依存症やひきこもり等の心の健康に係る当事者・家族、関係者の相談支援や普及・啓発活動、関係機関と連携した支援体制をつくるための会議の開催・出席等のほか、地域包括ケア推進のための市町支援を行っています。

仕事のやりがいや魅力

電話や面接、家庭訪問を行う中で、相手の方の「話を聞いてもらえて良かった」との声や、晴れ晴れとした表情を見られた時にやりがいを感じます。個別支援を通して、多様な考え方や人生に触れられるところが、この業務ならではの貴重な経験であり、おもしろさも感じられるところだと思っています。

仕事での夢や希望

今の職場は、同僚や上司に支えられながら多くの業務を経験できる、安心して日々成長していける環境です。保健師の仕事は、幅広い年代の方や様々な職種の方と関わることができます。そうした中で、行政の専門職として、地域住民の方が安心して生活を続けることができるように取り組んでいきたいと思っています。

ある日の勤務スケジュール

6:30 起床	15:30 支援対象者の家庭訪問
8:50 登庁	
9:00 朝礼	16:30 帰庁、報告書作成
10:00 来所・電話等の相談対応	17:45 業務終了
11:30 相談対応の報告・支援方針検討	19:00 同僚と夜ご飯
12:00 昼食	
13:30 外出(関係機関との打合せ等)	



【入庁年】平成29年度
子ども政策局子ども家庭課

出崎 智典 [社会福祉]

異動歴

- 平成29年度
入庁/子ども医療福祉センター医療局心理班
- 令和2年度
長崎子ども・女性・障害者支援センター保護判定課判定班
- 令和4年度
子ども政策局子ども家庭課子ども・女性支援班

現在の仕事の内容

所属部署では、児童相談所の主管業務や社会的養育推進計画の策定に関する業務に取り組んでいます。その中で私は、児童相談所の予算の組み立てや児童相談所でのトラブルの解決などの業務を担当しています。親元で生活できないお子さん達がより良い生活ができるよう、以前所属していた支援センターでの経験も活かしながらサポートしています。

仕事での夢や希望

支援が必要な方へ確実に支援が届く長崎県にしたいと思っています。例えば、ヤングケアラーなのに自分自身が気づいていない方や、学校などで何回も相談しているのに改善に至っていない方などもフォローできるようにと考えています。本当に支えてほしくても声が上げられない方々の声も、しっかり拾えるように頑張っていきたいです。

県職員を志望した理由

私は、五島の最北端の宇久島という、本当に小さい島で生まれ育ちました。離島地域にもサポートが必要な方がいると感じながら学生時代を過ごし、将来的には困っている方々をバックアップする仕事がしたいと思っていました。就職をする際には、長崎県が好きで、長崎のために働きたいと考えたことから県職員になることを希望しました。

オフの日の過ごし方



ユニークなスポーツを楽しむ！

子育てに奮闘しています。時間に余裕がある時は、アルティメットというフリスビーを使ったスポーツを楽しんでいます。

福祉保健部門の研修制度

新人保健師研修

実務経験が1～2年の保健師を対象に、行政保健師の役割に係る講義や家庭訪問事例の演習など自立した保健活動の展開を目指した研修を実施します。個別支援における保健師の役割を理解したり、情報交換等により保健師間の交流を深めるサポートを行うなど、基礎的な知識や技術の習得を目指します。

新任期行政栄養士研修

行政での実務経験が1～5年の栄養士を対象に、行政栄養士の役割についての講義や専門能力向上のための演習、先輩栄養士からのアドバイスを受ける研修を実施します。また、業務の中で生じた課題解決のための方法を考えることで、基本的な姿勢や技術の習得を目指します。

プリセプター研修(保健師・栄養士で同じ)

新任の保健師や栄養士などの地域保健関係職員の指導者(プリセプター)を対象に講義や演習を行い、プリセプターとしての役割を理解し、専門性や実践力の育成ができるようサポートします。また、新人育成を通して、より効果的な人材育成体制の構築に役立てることを目指します。

その他

- キャリア別に下記研修の実施や派遣、課題別の研修も実施しています。
 - ・中堅期保健師研修/実務経験が10～20年の保健師を対象
 - ・管理期保健師研修/実務経験が20年以上の保健師を対象
 - ・中堅期行政栄養士研修/実務経験が6～20年の栄養士を対象
 - ・国立保健医療科学院研修(短期公衆衛生看護研修:中堅期・管理期・統括保健師等)派遣
 - ・日本栄養士会新任者研修会(新任期栄養士)、実務者研修会(新任期・中堅期栄養士等)派遣
- 福祉保健部人材育成プログラムに基づき、臨床検査技師や診療放射線技師などを対象とした研修を実施しています。

水産部門

【主な配属先】

- 本庁
- 各振興局の水産課
- 各振興局の水産業普及指導センター
- 総合水産試験場



多様な人材が活躍できる 日本屈指の水産県

水産部は、生産量・産出額ともに全国上位の規模を誇る本県水産業のさらなる発展のため、漁業（沿岸、沖合）や養殖業における収益性の高い経営体の育成や水産物の国内・国外への販売促進による漁業者所得の向上、水産業の担い手の育成・確保、漁港・漁場などの生産基盤の整備、「スマート水産技術」の活用による生産性向上、新技術開発のための調査研究など、漁協や市町などの関係機関と連携してさまざまな施策を展開しています。



中国での商談会の様子



小学生を対象にした水産教室の様子



クエの放流効果調査のため、捕獲したクエを解剖している様子



【入庁年】平成27年度
 県北振興局商工水産部水産課
 県北水産業普及指導センター

岩永 佐和子 [水産]

異動歴

- 平成27年度
 入庁／吉岐振興局農林水産部水産課
- 平成30年度
 水産部水産経営課漁業就業班(令和3年～漁村振興班)
 (令和4年1月～令和5年2月／産休・育休)
- 令和5年度
 県北振興局商工水産部水産課県北水産業普及指導センター

現在の仕事の内容

私が所属する水産課県北水産業普及指導センターでは、水産業の技術普及・指導、漁業担い手の育成・指導など、多岐にわたる業務を行っています。その中で私は、漁業経営の指導や所得向上対策、スマート水産業の推進などを担当しています。仕事を通して、漁業者さんの所得向上に直結するお手伝いができることにやりがいを感じています。

仕事での夢や希望

長崎の水産業を若者から仕事として選ばれる産業にしたいと考えています。漁業に携わる中で、週末など決まった休みを取りたいというのはなかなか難しいと思うのですが、その中でも、多くの若者に就業してもらうには、所得の向上が一番のポイントだと考えています。長崎の漁業のイメージが、「稼げる&カッコイイ」となることを目指しています。

長崎県職員を志した理由

以前は水産業ではなくアパレル関係で2年、IT関係で1年仕事をしていました。その後、転職のことを考えたときに、やっぱり大学で学んだことを活かして水産業に関わる仕事に就きたいと思うようになりました。警察官だった父の転勤のため、私も小さい頃から県内のいろいろな地域で過ごし長崎県が大好きだったことから、県職員の水産職の道を選びました。

オフの日の過ごし方



息子と公園に行きます。息子が遊んでいるのを見ているとリフレッシュできて、オンとオフの切り替えにも効果的だと思っています。



【入庁年】令和4年度
 総合水産試験場漁業資源部栽培漁業科

浦江 壮志 [水産]



現在の仕事の内容

総合水産試験場栽培漁業科では、長崎県沿岸の重要な水産資源について、「栽培漁業」※を推進するために、放流に適したサイズや場所など、放流技術の開発や放流効果の解明を行っています。そうした中で、私は、ナマコ・クエの資源管理および放流技術高度化に向けた調査・研究を担当しています。

※「栽培漁業」…育成した稚魚を放流し、資源管理のもとで成長した魚を漁獲する仕組み

仕事のやりがいや魅力

私達が放流する魚は、ヒレをカットする「ヒレカット」や個体識別が可能な「DNA」などの標識により、天然個体と放流個体を区別できるようにしています。過去に放流した魚を漁獲物の中から見つけた時は本当に嬉しく思いますし、漁業の発展に繋がる成果が得られたという達成感ややりがいを感じられます。

仕事での夢や希望

これから先、世の中がどのような状況や環境にあっても、漁業者の方々がいつまでも安心して漁業を営めるような長崎県にしたいと思っています。そのためにも、現在取り組んでいる「栽培漁業」を通して、漁獲量の増大・漁家経営の安定化を図れるよう、漁業者や漁協などの方々と一体となって、水産業の活性化を目指していきたいと考えています。

ある日の勤務スケジュール

7:00	起床	15:00	調査終了、片付け
8:45	登庁	16:00	帰庁、機材の片付け、サンプルの測定
9:00	調査機材準備	17:15	調査結果の整理
9:30	西彼町の現場へ出発	17:45	退庁
10:30	ナマコの調査開始		
12:00	現場で同僚と昼食		
13:00	調査再開		

水産部門の研修制度

水産部新任者研修

新規採用者を主な対象に部内の施策概要や、業務課題等に関する説明会を開催するとともに総合水産試験場、長崎魚市場などの実地見学を行い、水産部職員として必要な基礎知識の習得を図ります。

現地派遣研修

現場経験が浅い若手職員を主な対象に、県内で水産業に従事している漁業者のもとに5日間程度派遣します。実際に漁業に従事することで、各地域の漁業の実態や現場ニーズを把握し、業務への活用を図ります。

簿記検定取得支援

漁協や漁業者の経営改善指導を的確に行うための簿記検定取得(2級程度)を支援しています。

総合水産試験場と連携した水産業普及指導員の育成研修

研究の成果等を地域に応じた方法で普及するために必要な技術・知識の習得を目的として①資源・漁業 ②増殖 ③環境・養殖管理 ④水産加工の4分野において総合水産試験場と連携して研修を行います。

農林部門

【主な配属先】

- 本庁
- 各振興局
- 農林技術開発センター
- 農業大学校
- 肉用牛改良センター

農林部門には、農業職以外にも
様々な職種の職員が勤務しています。

- 農業
- 畜産
- 林業
- 獣医師
- 農業土木



若者から選ばれる 「快適で儲かる農林業」を 目指しています

農林部は、本県の重要産業である農林業の活性化に向けて、生産基盤の整備やスマート農林技術の導入による生産性向上、農産物の輸出拡大、新技術・新品種の研究開発、担い手の確保などに取り組むとともに、気候変動などの新たな課題にも対応しながら「快適で儲かる農林業」の実現を目指しています。

農林技術開発センターにおける試験研究の様子



土壌病原菌の遺伝子検査



新品種育成のための育種素材



いちご農家での普及指導の様子



【入庁年】令和5年度
農林部農産加工流通課企画・輸出振興班

田中 周 [農業]



現在の仕事の内容

農産加工流通課では本県農畜産物の国内流通および輸出に関する業務を行っています。私は、長崎和牛銘柄推進協議会における活動や長崎和牛の国内流通の仕事などを担当しており、県内外や海外のイベント、フェアなどでの長崎和牛のPRや長崎和牛を取り扱う指定店の認定や拡大に取り組んでいます。

仕事での夢や希望

長崎和牛が長崎名物として全国・世界に広まって欲しいと思っています。長崎和牛は5年に1回開催される和牛のオリンピック(全国和牛能力共進会)で日本一に輝いたことがあります。全国的な認知度ランキングにおいても毎年上位に位置しており、「和牛と言えば長崎和牛」ともっと多くの方に認識してもらえるように引き続き取り組んでいきたいです。

長崎県職員を志した理由

実家が和牛の繁殖農家であったことから、幼い頃より農業分野に興味を持っていました。父の跡を継ぐという選択肢もあったのですが、父をはじめとする多くの農家の皆さんの手助けができ、農業の発展のための一助になれる仕事をしたいと、県職員の農業職に就きたいと考えました。

オフの日の過ごし方 lifeworkbalance



映画が大好きなので業務終了後はレイトショーを観に行きます。休日は友人とグランピングやバーベキューをして楽しんでいます。長崎和牛は外せません！



【入庁年】令和4年度
五島振興局農林水産部農業振興普及課

辻本 ひかり [農業]

異動歴

- 令和4年度
島原振興局農林水産部雲仙地域普及課
- 令和6年度
五島振興局農林水産部農業振興普及課

現在の仕事の内容

私の所属する農業振興普及課では、普及分野に携わる職員は米、果樹、畜産などの各専門分野を担当し、生産技術や農業経営の指導などを通じて農家や産地が抱える課題の解決に取り組んでいます。私の専門は野菜で、現在、かぼちゃの新しい産地づくりに向けて、栽培指導や生産の推進、品種の試験・調査などに取り組んでいます。

仕事のやりがいや魅力

農家のみなさんから受けた相談について、その原因を自分で調査し、解決方法を提案できるところがこの仕事の魅力であり面白いところだと思っています。「生育不良の原因を調べてくれてありがとう、教えてくれた対策をしてみると」「定期的に畑を見に来てくれたおかげでたくさん収穫できたよ」と農家の方から言葉をかけられたときにとってもやりがいを感じます。

仕事での夢や希望

農業と聞くと、力仕事が多い、技術の習得が難しい、若い人が少ないなどのイメージを持つ方もいるかと思いますが、でも、実際は、農業に情熱を注ぎ、楽しみながら精力的に頑張っている農家の方がたくさんいらっしゃって、私も多くの元気をもらっています。そんな魅力的な農業者の方がさらに活躍できるよう、これからも長崎県の農業を盛り上げていきたいです。

ある日の勤務スケジュール

8:45	出勤
9:00	メールチェック
10:00	野菜グループMT
11:00	電話対応・来客対応
12:00	昼食
13:00	農家巡回、関係機関との打ち合わせ
15:00	帰庁、報告書作成、調査結果とりまとめ
16:00	病害虫診断
17:00	勤務日誌作成
17:45	退勤(その後は職場の人とバドミントン)

農林部門の研修制度

農政・技術習得研修

新任期は基礎的な普及指導方法等の実践的な指導能力を身につけるとともに、2年間の実務経験を経て「普及指導員」の資格を取得することを目標に、本庁、農林技術開発センターなどで集合研修を実施します。社会人基礎力のみならず、普及事業の概要、普及技術(普及方法)、専門技術、経営、スマート農業、鳥獣被害対策、農業機械等に関わる基礎的な知識技術の習得をサポートします。

新任期を経た後も、専門技術向上基礎研修を実施することで、専門担当の役割と活動内容を理解し、活動上必要な基礎知識及び手法を習得するためのサポートを行います。

先進農家派遣研修

普及分野に携わる1年目の職員を対象に、先進農家への派遣研修を行います。農家の方と一緒に生活させていただき、農家経営及び地域活動等を体験することにより、今後の普及指導活動力の向上を図ります。

農林水産省が実施する研修への派遣

国が実施する研修に派遣し、職員の育成を図ります。行政ニーズ対応研修では、スマート農業技術やグリーン農業技術の活用に関する知識を習得し、農業者からの相談に対応できる人材育成を目指します。

土木部門

【主な配属先】

- 本庁
- 各振興局
- 石木ダム
建設事務所（土木職）

土木部門には、土木職の他にも
様々な職種の職員が勤務しています。

- 土木
- 電気
- 建築
- 機械設備



安全で快適な 長崎のまちづくり

土木部では激甚化する災害に対応するため、災害に強く誰もが安心して暮らせる県土づくりに取り組むとともに、高規格道路の整備などにより、地域生活の充実をはじめ、周遊観光の促進や企業誘致の推進など、地域経済の活性化にも寄与しています。

また、若者世代や子育て世代などの快適な住まいづくりの支援や長崎らしい魅力ある景観の創出、長崎ならではの地域間交流の拠点となる港湾の整備など、ハード面による魅力ある長崎県づくりを推進しています。



2パース化を進めている
長崎港松が枝国際ターミナル



建築基準法に基づく図面審査を行い、
安全・安心な暮らしを守ります。



島原道路（建設中）の配筋確認の様子



【入庁年】令和5年度
島原振興局建設部道路第二課幹線道路第一班

古川 采奈 [土木]



現在の仕事の内容

土木事業は暮らしに必要な不可欠であり、安心安全な生活に直結するものです。私が所属する島原振興局道路第二課では、諫早市と南島原市を結ぶ延長約50kmの「島原道路」の建設に関する業務を行っています。その中で私は、工事や業務委託の発注及び監督、地権者の方々との調整、ホームページの更新等を主に担当しています。

仕事のやりがいや魅力

担当の現場が目に見える形で完成していく様子を見ていると、とてもやりがいを感じます。地図に残る仕事であり、土木分野に携わる私達にしか感じることのできない達成感があります。自分が建設に関わった道路が、数年後には供用開始され多くの人々が利用している姿を想像しながら働く日々は、とても楽しくておもしろいです。

長崎県職員を志した理由

もともと大学の時から土木工学を専攻していて、将来もこの業界で仕事をしたいと考えていました。民間会社などで働くという選択肢もある中で、土木事業の立案から工事・維持管理まで携わることができ公務員の仕事に強く惹かれていましたし、地域に密着した事業から大きな事業まで取り組める県の土木職に魅力を感じ、入庁を決めました。

ある日の勤務スケジュール

- 7:30 起床
- 8:45 登庁
- 8:50 スケジュール確認・メールチェック・事務作業
- 10:00 現場で出来形管理
- 12:00 昼食(他部署の方と女子会ランチ)
- 13:00 コンサルタントと打合せ
- 15:00 設計書作成業務
- 17:45 業務終了(帰宅後は自炊頑張っています！)



【入庁年】令和4年度
杵岐振興局建設部管理・用地課建築班

上戸 亮弥 [建築]



現在の仕事の内容

建築にかかる審査業務を担当しています。具体的には、設計者が作成した建築プランが法律に適合しているか、提出された図面や申請内容について審査します。また、建物の完成時には審査時の計画どおりに施工されているか現場で確認を行います。それぞれ趣向を凝らした建築物の真新しい内装や外観を見られるのは素直に嬉しく、また、私の建築確認が安全なまちづくりに役立っていることにやりがいを感じます。

仕事での夢や希望

長崎県の歴史的な価値のある建物や街並みを守り伝えていきたいと思っています。長崎の異国情緒豊かな街並みが好きなので、建物自体の維持保全を行うことはもちろんですが、空き家対策なども行っていくことで周辺の景観も良くしていきたいです。県民にも観光客にも魅力的だと思われるような街にしていきたいと思っています。

長崎県職員を志した理由

建築分野から地元である長崎県の魅力を高め、より良いまちを創りたいと思ったからです。図書館や学校など街のシンボルとなるような公共施設の建築に県の建築職として携わることで、魅力的な長崎県のまちづくりに貢献していきたいと思いました。また、災害に強く安心安全なまちづくりに興味を持っていました。

オフの日の過ごし方



毎週、職場の方たちとテニスをしています。オフの時間に自分の好きなことをしてリフレッシュしています。

土木部門の研修制度

階層別専門研修

新規採用、2年目・5年目・10年目・16年目などの各階層に応じた研修を行い、専門的知識の習得と、職責に応じた能力開発をサポートします。

建築部門別研修

建築系職員の若手職員や、部門を異動した職員を対象に、実務に即した部門別研修(「建築・営繕」「建築・建築行政」「住宅」)を実施し、技術力の向上、異動後の業務のフォローを行っています。現場研修も実地とリモートで行うことにより、離島勤務の職員の移動負担を軽減しつつ、技術力の向上を図っています。

国等が主催する専門研修への派遣

国土交通大学校、(一財)全国建設研修センター、国土技術政策総合研究所、(一社)全国建設技術協会などが実施する研修や講習会へ職員を派遣し、高度な専門的知識、能力の習得をサポートします。

企業協力型技術力向上研修

一定期間、実際の工事現場に常駐し研修を行うことで現場管理能力等の技術力の向上を図ります。現場に常駐することで、日々の施工の流れや監理技術者(主任技術者)の施工管理の内容等について習得することを目指します。

勤務先・異動について

主な勤務先・異動

本庁

長崎市尾上町にある県庁の本庁舎です。行政棟と議会棟があり、県庁のあらゆる部署が配置され、県政の中心的な機能を果たしています。

主な地方機関

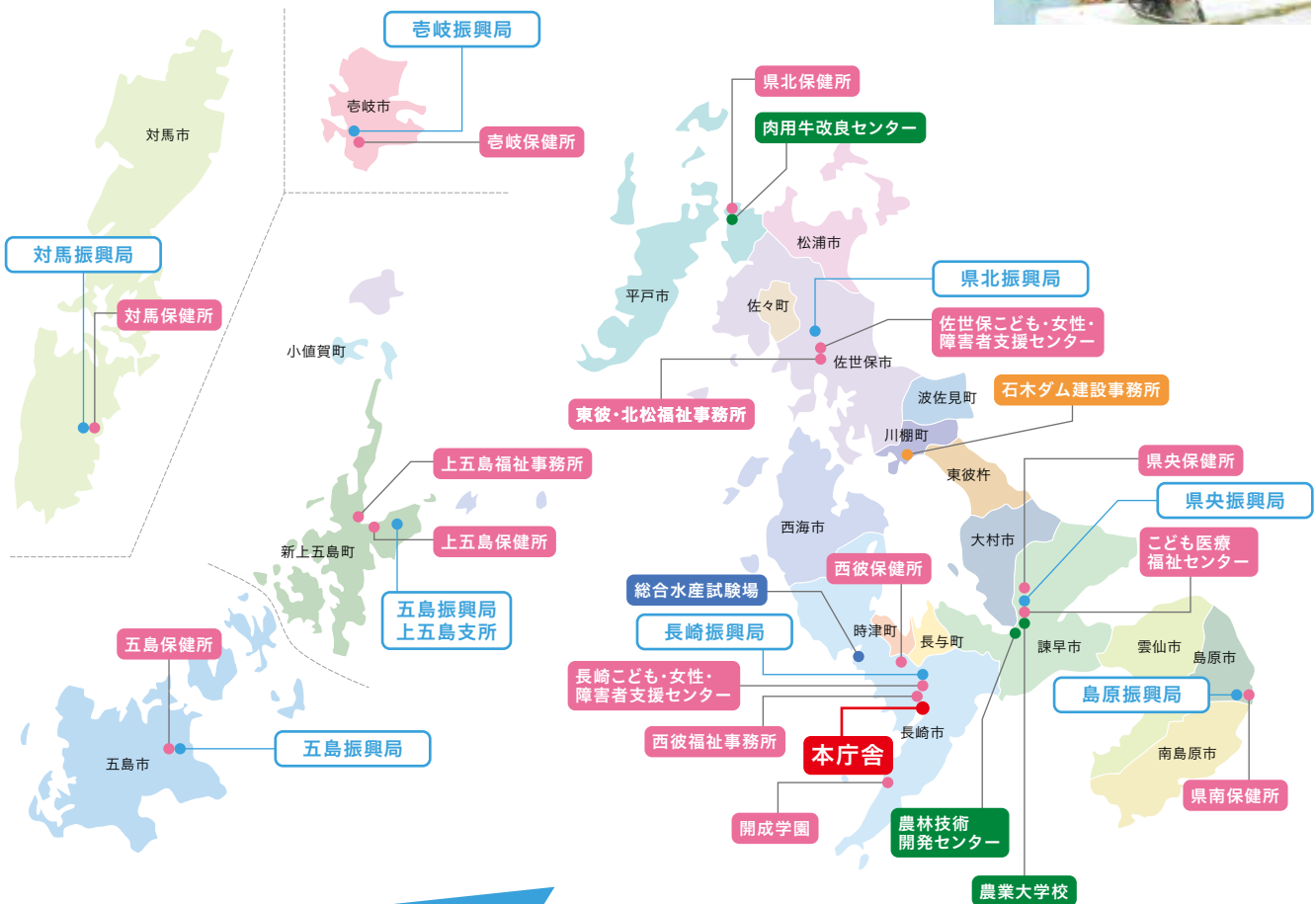
長崎県内には、7つの地域振興局と保健所、福祉事務所などの地方機関があります。これらの出先機関と本庁が連携することで、広域行政を可能にしています。

異動

異動方針、職員の意向、適性を勘案した上で配置を行います。原則として、採用後10年未満は2～3年、それ以上は3～5年で異動します。職員の士気、意欲の高揚と職場の活性化、公務能力の向上を図るため、県庁内における公募制度も実施しています。

各地域振興局

- 長崎振興局
- 県央振興局
- 島原振興局
- 県北振興局
- 五島振興局
- 杵岐振興局
- 対馬振興局



離島勤務の先輩職員に聞く！



【入庁年】令和4年度
五島振興局
農林水産部農業振興普及課
辻本 ひかり

私の五島オススメスポットは「鬼岳」。標高315mの山で、福江島のシンボルマークとなっています。頂上から五島市を一望できて、天気がいい日は空に浮かぶ雲と青い海のコントラストがとてもきれいです。そして、やっぱり、五島と言えば魚。スーパーにはいつでも新鮮な魚が並んでいますし、刺身や寿司がおいしいお店もたくさんあります。五島に来たからには釣りは必須だと思って、職場の先輩達に教わりながら様々な種類の釣りにもチャレンジしています。そんな五島ならではの魅力を楽しむ日々は、最高です。



長崎県庁の働き方について

研修制度

トレーナー制度（新人職員育成制度）

新人職員一人ひとりに対して先輩職員がトレーナーとなり、必要な知識や技術などを実務指導するほか、あらゆる側面からサポートします。



キャリアに応じた研修

新規採用時から9年目までキャリアに合わせて、社会人基礎力から政策立案といった幅広い分野で研修を実施して成長することができます。また、主任や係長、課長補佐、課長と役職が変わるタイミングでも役職に応じた研修を実施しています。



希望制研修

（ネットワークカ・マネジメントカ等）

ネットワークカやマネジメントカなどの各分野におけるプログラムを用意。自分の強みを伸ばしたり、興味がある分野を学んだりすることができます。



ステップアップ研修

（女性活躍に向けた人材研修）

出産や子育てといった女性特有のライフステージに合わせたキャリア形成を支援します。役職に合わせた個別のステップアップ研修を実施。安心して仕事と私生活の両立を図ることができるプログラムが受講できます。



各部門の充実した研修制度（福祉保健部門はP04へ／水産部門はP06へ／農林部門はP08へ／土木部門はP10へ）
職種ごとに専門的な知見を深める研修メニューが用意されています。

勤務条件・待遇（令和8年4月1日現在）

給与・初任給

初任給は、条例等の規定により支給され、現行給料月給（基本給）は次の通りです。なお、学歴や職歴、免許または資格の取得状況などに応じて、一定の基準により決定されます。

	基本給	離島(対馬)の場合
大学卒業程度(大学院卒)	242,700円	271,824円
大学卒業程度(大学卒)	232,700円	260,624円
短大卒業程度	217,100円	243,152円
高校卒業程度	200,900円	225,008円

各種手当

期末・勤勉手当（ボーナス）	夏(6月)に2.325ヵ月、冬(12月)に2.325ヵ月、計4.65ヵ月分が支給されます。
通勤手当	通勤のため、交通機関等を利用又は自動車等を使用している職員に支給されます。
特勤勤務手当	離島などに勤務する職員に4～16%支給されます。
住居手当	民間で住居を借りている場合に家賃に応じて月額上限28,000円が支給されます。
扶養手当	扶養親族がいる場合に支給されます。
在宅勤務等手当	一定期間以上在宅勤務をした場合に支給されます。
その他	赴任する際の赴任旅費が支給されます。

勤務環境・休暇制度

【勤務時間】

原則として午前9時から午後5時45分まで

【フレックスタイム制】

始業、終業時間の変更や勤務時間の調整が可能となり、多様で柔軟な働き方を実現します。

【完全週休2日制】

原則として土日祝日が休みです。

【年次休暇】

年20日付与（繰越により最大40日間）

【その他の休暇】

夏期休暇、ボランティア休暇、結婚休暇、忌引休暇、リフレッシュ休暇、病気休暇

【テレワーク(在宅勤務)】

職員一人一人のライフステージに合った多様な働き方を実現します。

【育児関係休暇】

産前産後休暇、出産補助休暇、こども看護休暇、育児短時間勤務、育児休業など

【自己啓発休業】

大学など教育施設の課程の履修や国際貢献活動を行う場合、3年の範囲内で取得できます。

Q 職場の雰囲気はどのような感じですか？

A 職場の雰囲気は明るく仕事にメリハリがあります。みんなで協力しながら仕事できています。(水産職)

普段からこまめにコミュニケーションを取っていて、仕事しやすい環境です。(社会福祉職)

トレーナーをはじめ職場の先輩方からいつもアドバイスをたくさんいただいています。(土木職)

みんなで美味しいものを食べに行くこともあり、息抜きしながら、和やかな雰囲気で楽しく仕事に取り組んでいます。(保健師)

上司・先輩に相談しやすい環境で、プライベートの話も良くしています。(農業職)

Q プライベートの時間は確保できますか？

A 休みやすいです。上司からも休暇を積極的に取るように声を掛けてもらっています。(水産職)

1時間単位で休暇を取得できるので、子どもが病気など突発的な休みにも柔軟に対応できています。(社会福祉職)

夏休みがしっかりとれるので旅行を楽しんでいます。(土木職)



業務の都合で普段よりも早く出勤する必要があるときはフレックス勤務を活用することで、早く出勤した分、早く帰り、プライベートの時間を確保しています。(農業職)

長崎県庁ってこんなところ！
わたしたちの
本音

長崎県庁で活躍している若手職員に
実際に働いて感じた
率直な“ホンネ”を聞きました！



Q 学生時代にやっておいてよかったことは？

A 大学の講義で学んだ数多くの分野の知識が仕事に生きています。(建築職)

同じ公務員志望の友達を作って一緒に励まし合いながら勉強を頑張りました。(土木職)

勉強だけでなく、自分がやりたいことや楽しいことを思い切り楽しむことが、結果的に就職時にも役立つと思います。(社会福祉職)

新聞を読むようにしていました。また、最近の業界のトレンドや流れを把握するよう努めていました。(水産職)

Q 自分自身が成長できると思いますか？

A 任される仕事が増えてきて、少しずつ自分のやり方が掴めてくると成長を感じます。(農業職)

多くの住民の方や関係機関との関わりを通して、自分を見つめなおし、多様な価値観や考え方を学び、成長につながる職場です。(保健師)

法律や専門知識、関係者とのコミュニケーション能力などが求められ、様々な面で成長できると思います。(土木職)

業務の範囲が広く、幅広い知識や視点を持つことが必要なので、日々成長が必要だと感じています。(水産職)

Q 入庁前後でギャップはありますか？

A 職場でのデスクワークが主体だと思っていましたが、入庁してみると、県外での会議や現場調査など外に出る時間も多かったです。(水産職)

入庁してみると、思っていた以上に幅広い業務内容でした。(農業職)

わからないことや悩みを相談できる環境が整っていて、チームで取り組む体制であることに驚きました。(社会福祉職)

異動のたびに毎回引っ越しをするものだと思っていましたが、諫早市や大村市に家を構えて、県内ほとんどの地区に通勤している先輩が多かったです。(土木職)



令和8年度 長崎県職員採用試験(競争試験)日程

試験の区分		主な受験資格	試験案内配布開始	受付期間	試験日		最終合格発表
大学卒業程度	B試験 (注1)	平成9年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた者 ※職種により、資格等が必要な場合があります。	令和8年 2月上旬	令和8年 3月上旬～中旬	1次	4月上旬～中旬	6月中旬
	2次				5月中旬～下旬		
	A試験 (注1)	4月中旬	5月上旬～中旬	1次	6月下旬	8月下旬	
2次	7月上旬～8月上旬						
C試験 (注2)	昭和三十二年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた者 ※職種により、資格等が必要な場合があります。	9月下旬	10月中旬～11月上旬	1次	11月上旬～下旬	2月上旬	
2次	1月上旬～中旬						
短大卒業程度	平成9年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた者 ※職種により、資格等が必要な場合があります。	6月下旬	7月下旬～8月中旬	1次	9月下旬	11月中旬	
2次	10月中旬～11月上旬						
高校卒業程度	平成17年4月2日から平成21年4月1日までに生まれた者			1次	9月下旬		
				2次	10月中旬～11月上旬		

※上記の内容は実施予定であり、変更になる場合があります。詳細は長崎県人事委員会事務局ホームページ及び各試験案内を確認してください。

(注1) 大学卒業程度「B試験」の事務系職種*に申込みをした方は、「A試験」及び選考試験で実施予定の「社会人経験者試験」の全職種を併願できません。

大学卒業程度「B試験」の技術系職種*に申込みをした方は、「A試験」又は選考試験で実施予定の「社会人経験者試験」の技術系職種を併願できます(試験区分間での職種の併願可)。

ただし、大学卒業程度「B試験」で最終合格となった方については、人事委員会事務局が実施する他の長崎県職員採用試験(警察官採用試験を除く。)を辞退したものとみなし、受験することはできません。

*事務系職種: 行政、交通局事務、教育事務、警察事務

*技術系職種: 上記「事務系職種」以外の職種

(注2) 採用等の状況により実施しない場合があります。

Q&A

長崎県庁を受験したいと
考えている方必見!

Q 試験に合格すると、必ず採用されますか?

A 本人が採用を辞退したり、必要な資格を取得できなかった場合などを除いて、原則、全員採用されています。

Q 試験内容について教えてください。

A 試験種目や出題分野、問題例題についてもホームページに掲載しますので、難易度などの参考にしてください。

Q 大学卒業程度試験は、
大学卒業(見込み)者でなければ受験できませんか?

A 試験区分は試験問題の学力の程度を示すもので、受験資格を有していれば、学歴に関係なく受験できます。

Q 受験にあたって必要な資格はありますか?

A 職種によっては、国家資格(取得見込みも可)などが必要な場合がありますので「試験案内」で確認してください。

試験案内の入手方法

① ホームページからダウンロードする

試験案内は長崎県ホームページ内の人事委員会事務局のページで公開していますので、試験案内をダウンロードしてください。



② 配布場所に取りに行く

【配布場所】

- 長崎県庁エントランスホール
- 長崎県人事委員会事務局
- 各振興局(長崎・県央・県北・島原・五島(上五島支所含む)・杵岐・対馬)
- 各土木維持管理事務所(田平・大瀬戸)
- 東京事務所・大阪事務所
- パスターミナル(長崎駅前・大村)

試験の申込方法

申込はホームページから!

採用試験の申込みはインターネットでのみ受け付けています。受付期間内に右のQRコードから申し込んでください(24時間受付対応)。





長崎県職員募集
web サイトは
こちら

長崎の
未来を
つくるのは
私たちだ。
We are the future of Nagasaki.

長崎和牛

長崎和牛

